

花と緑の情報をお届けします

take free

ご自由にお持ちください



グリーン・スケッチ

Green Sketch

2017年春号 No.62

TOPICS

見たい知りたい花市場! 密着 花の仕入れ人

- はなみどり写真コンテスト入賞作品発表
- 読者の広場
- 植物に親しむ「多肉植物のスプーン」
- 都市緑花センター掲示板



見たい知りたい花市場！

密着

花の仕入れ人

店頭に並ぶ花々や会社の花壇、ビルのロビーを彩るフラワーディスプレイ。私たちの目を楽しませ、心を豊かにしてくれる花々は、生産者の手を離れた後、どのように私たちの届くのでしょうか。様々ある流通ルートの中から、今号では、花の仕入れ人・神田亜紀さんに密着しながら、私たちが普段なかなか目にすることがない花の卸売市場の様子をお伝えします。



セリの出番を待つ新鮮な花々



オークションルーム(セリ場)

神田さんのある一日



神田 亜紀さん

【プロフィール】

株式会社ニューガーデン勤務。造園、観葉植物のレンタルを手掛ける会社で、花壇やプランターの植え込み、花の仕入れなど担当。1級室内園芸士。

季節の花を色々仕入れて、お客様のもとへお届けします。寄せ植えもお任せください！

卸売市場とは

私たちにとって不可欠な野菜、果物、魚などの生鮮食料品、そして生活を豊かにしてくれる花々。それらの生産者と消費者を結ぶパイプ役として、卸売市場は「集荷・分荷機能」「価格形成機能」「決済機能」などの重要な役割を担っています。卸売市場には、中央卸売市場と地方卸売市場があり、中央卸売市場は国の認可を受けて地方公共団体が開設し、国の許可を得た卸売業者が販売を行います。一方、地方卸売市場は、県知事の許可を受けた卸売業者等が直接開設し、販売を行います。新潟県内には、中央1か所、地方4か所の花き卸売市場があります。

あなたもやってみよう!

手やり



※十円、百円、千円…など、金額の単位は品物によって判断します

花市場が最も賑わうのは母の日や年末。この日はシーズンオフでしたが、それでもなかなかの活気。セリ人たちの威勢よい声が場内に響き渡ります。混ざり合うセリ人の声を聞き分ける仕入れ人たち。大勢の仕入れ人たちの手やり(希望の価格を指で示すサイン)を見極めて瞬時に応えるセリ人たち。その様子は圧巻です!



セリ人に「手やり」で合図



セリ取引

神田さんが市場で仕入れた花々がお客様のもとに届きました!



結婚式場のウェルカムコンテナに



社長がお花好きという企業の花壇に



ラッピングして販売用に



仕入れ品のトラック積み込み

荷積み

落札できた花あり、できなかった花あり。今日の買い付け分を車に積み込んで仕入れは終了。社に戻って花の整理、水やりを行います。神田さん、お疲れ様でした!

卸売市場には主に2つの取引方法があります。複数のセリ人(売り手)がオークションルームに集まった買参人(セリ)に参加する資格のある買参人(手)たちに対して行う「セリ取引」、事前に対面で話し合いをして価格と数量を決める「相対(あいたい)取引」です。神田さんは前日、相対で仕入れるため、新潟市中央卸売市場も訪れました。



相対取引

相対取引



買参人 1対1にて販売

セリ取引



買参人(複数) オークション形式にて販売

取引方法は2種類

取材後記

階段状に並ぶ見晴らしの良いオークション席、独特の名調子で叫ぶセリ人たちの声、それに呼応する仕入れ人たちの手やり、初めてのことで大興奮! 凛と冷えた空気の中、その熱気は想像以上のものでした。生産者の皆さんが丹精込めて作った花々は、このような空間を通過して私たち消費者のもとにたどり着くのです。これからは「あなたはどこを通過して来たの?」と出会う花々に問いかけ、一層愛着をもってふれあうことができそうです。

花の流通には様々なルートがあります。今回はその一例をご紹介します。

ありがとうございました

取材協力

株式会社ニューガーデン

新潟市江南区うぐいす1-1-8
☎025-385-1001
<http://www.n-garden.co.jp/>

新潟植物地方卸売市場
株式会社新植

新潟市秋葉区新保926-1
☎0250-38-2005
<http://shinsyoku.jp/>

新潟市中央卸売市場 花き部
株式会社新花

新潟市江南区茗荷谷711
☎025-257-6900
<http://www.e-shinka.com/>

都市公園部門



新潟県
知事賞

「幸せな
ひととき」

●種刈 環さん
撮影地／
国営越後丘陵公園

講評 家族の表情を捉えた素晴らしい作品ですね。逆光線で撮られていて光線状態が良く、プリントもきれいです。



センター理事長賞

「ちょうちよに乗ったよ。」

●山森 尚さん
撮影地／新潟県スポーツ公園

講評 ビントがシャープに合っていて、また、カメラアングルが良い作品です。タイトルどおり蝶に乗っているように見えます。



新潟フジカラー賞

「窓辺のクリスマス」

●大竹 俊夫さん
撮影地／国営越後丘陵公園

講評 素直に撮られた作品ですね。技術力より着眼点が優れた作品です。

1 本誌をどこで手に入れましたか。○をつけてください。

図書館 市町村役場 その他()

2 本号の中で面白かった記事に○をつけてください。

1. 表紙「お散歩」
2. TOPICS 見たい知りたい花市場! 密着 花の仕入れ人
3. はなみどり写真コンテスト入賞作品発表
4. 読者の広場
5. 植物に親しむ「多肉植物のスプーン」
6. 都市緑花センター掲示板

3 本号のご感想・ご意見をお聞かせください。

4 現在、花を育てていますか。

- 育てている → (どこで)
(何の花を)
- 育てていない → (理由)
- エピソードがあればご記入ください。

※自慢の庭や花の写真も大歓迎です。
E-mail / botanical@greenery-niigata.or.jp「情報誌係」まで

アンケートをお送りいただいた方の中から、締切り 平成29年5月末日必着 5名様に粗品を差し上げます。

※お寄せいただいたご意見等は、趣旨は変えませんが編集部で若干アレンジをして誌面に掲載させていただく場合がありますのでご了承ください。

グリーン・スケッチ
GreenSketch



はなみどり 写真 コンテスト

入賞作品決定

新潟県内の公園、家庭の庭やベランダなどの身近な緑を捉えた写真を広く募集しています。今年度は「都市公園部門」「まちなかの緑花部門」「モバイル・デジタル部門」の3部門で計308点の応募がありました。今号では入選作品23点の中から入賞作品をご紹介します。

入選作品全23点は当センターホームページでご覧いただけます。
<http://www.greenery-niigata.or.jp/pickup/02photo.html>

講評：審査委員長 渡辺取一郎先生(日本写真協会会員、新潟県展参与)

まちなかの緑花部門



新潟県
知事賞

「紅葉日和」

●佐藤 英朗さん
撮影地／村松公園

講評 縦位置が成功しましたね。光線状態が良く、階段を上る前のスポット光の影が主役になっています。

センター理事長賞

「花道」

●小山 寛さん
撮影地／新潟駅万代口

講評 背景にバスを、手前に花を配したのが成功しました。親子で花を見ている姿が素晴らしいですね。



新潟フジカラー賞

「花とランドセル」

●池田 友好さん
撮影地／新潟市西区金巻

講評 通学路の様子を収めた写真です。子供たちの足の動きが感じられ、また、花あふれる背景処理も素晴らしいです。



読者の広場

皆さんからのご意見・ご感想、
まちなかの緑や花についての情報を募集しています。

グリーンスケッチの
バックナンバーはホームページ
でもご覧いただけます。



バックナンバーもぜひご覧ください。
<http://www.greenery-niigata.or.jp/gs/index.html>

前号テーマ「楽しかった(楽しみにしている)
花イベントを教えてください」



いろいろなお花が好きで、県立植物園や越後丘陵公園の会員になって度々
行っています。桜は高田公園&長岡のお花見スポットを毎年巡っています。
できれば全国の桜前線を追いかけて旅行したいです。(長岡市・SMさん)

comment

年に何回も足を運ぶ施設は会員になるとお得ですね♪桜前線の追っかけ、私も夢で
す!日本では一年中どこかで桜が咲いているのだそうですね。春だけでなく秋にも咲
く十月桜、冬から早春に咲く河津桜などの名所も訪れてみたいです。

特に楽しみにしているイベントはありませんが、春の桜、夏のヒマワリ、秋のコス
モス、冬の雪景色など、新潟は自然が豊かな県だと感じます。(新潟田市・OTさん)

comment

わざわざイベントに足を運ばなくても、身近に咲く四季の花々の美しさに
気づく目、感じる心を持ってほしいですね。

このほか、国営越後丘陵公園のバラまつり・コスモスまつり、長岡市緑花セ
ンター「花テラス」のイベント、胎内市のチューリップフェスティバル、新潟市
五十公野公園の「あやめまつり」、新潟市寺尾中央公園のチューリップ花
壇、新潟市いくとびあ食花の花壇やイルミネーション、津南町のひまわり広
場、上越市高田公園の観桜会…などが寄せられました!年間スケジュール
を立てて、季節の花めぐりをしてみませんか。

前号に寄せられた
読者ハガキの中からご紹介します



図書館で貴誌の「三条高校県民の森」の文字にふと目が行き、手に取りまし
た。以前、三条高校の前を車で通りかかった際、森と花が美しく近くに行っ
てみたかった経験があります。記事を読んで、一般開放が分かったので、散策
してみたいと思います。自宅にもコナラをどんぐりから育てたことがあります。
大木に育ってどんぐりの片付けが大変でしたが、人の良い気には木が必要
です。(長岡市・HMさん)

comment

前号では、学校と地域とふるさとの自然が
つくる三条高校「県民の森」をご紹介します
した。森の西側の緑、市道沿いに続く140mの
ポーター花壇が日頃から気になっている方
も多いようです。どなたでも散策可能で
すので(駐車場4台)、100年かけて育んでい
る県民の森をぜひ訪ねてみてくださいね。



表紙の写真「レッドカーペット」が良かった。日が短い季節、お二人の長い影が更
に晩秋を感じさせてくれます。(阿賀野市・TMさん)

comment



本誌は当センターが行っている「はなみどり写真コンテ
スト」の入選作品が表紙を飾っています。平成28年度
の入賞作品を本誌4ページに掲載していますのでぜひご
覧ください。毎年冬に作品を募集しますので、公園や自慢
のお庭の四季折々の様子を撮りためておいてください!

平成27年度 都市公園部門 センター理事長賞
「レッドカーペット」安達初美さん

植物に親しむ

多肉植物のスプーン

人気の多肉植物をつかって
可愛いオブジェをつくりましょう。



- 用意
する物
- 多肉植物のカット苗 ●ドライモス ●くるみの殻などの飾り
 - 木製スプーン ●水で練って固まる培養土 ※ホームセンターや園芸店で入手可能
 - 水(土10に対して水4の量) ●土を練る容器&スプーン ●ピンセット

1 土を練ろう!

容器に固まる土を入れて、水を入
れてスプーンで粘り気が出るま
でよく練ります。水は土の
粘着度を見なが
ら少しずつ。

2 土のをせよう!

スプーンに土のをせ、表面を
なめらかに整えます。こんもり
とした山に盛
るのが立体的
に仕上げ
るポイント♪

3 カット苗を挿そう!

不要な葉をポロツと取り除き、色
や高さ、バランスをみながら土に
挿します。取り
除いた葉は、葉
挿して簡単に
ふやせます♪

4 飾り&仕上げ!

くるみの殻などで空きスペースを
飾った後、土が出ている部分をド
ライモスで覆
います。小さな
フィギュアを置
いてもOK♪

5 完成!

挿した苗やモスを
整えて完成で
す。余った土や
カット苗はベッ
トボルの蓋に植
えても可愛い!

お子さんでも
簡単につくれる
多肉植物のスプーン。
ぜひお試しください!

水やりは、
葉に張りなくなったら水やりのサイン。
たっぷり水を与えた後、余分な水分はス
プーンを傾けて捨てましょう。

郵便はがき

おそれいりますが
52円切手を
お貼りください。

9 5 6 - 0 8 4 5

新潟市秋葉区金津186番地

新潟県立植物園
緑化推進課

情報誌係 行

ふりがな					
ご氏名					
〒					
ご住所					
電話番号	()	—		
性別	男・女	職業	1.会社員	4.自由業	7.専門・各種学校生
年齢	歳		2.公務員	5.主婦	8.その他
			3.自営業	6.大学・短大生	()

※ご記入いただいた個人情報は、感想等の掲載、景品の発送および今後の誌面づくりの参考としてのみ利用します。

都市緑花センター 掲示板

当センターでは、花や緑の知識を高める講座、植物素材を使ったクラフト教室、健康づくり教室、休日を満喫できるフェスタなど、多くのイベントを開催しています。

公園 イベント カレンダー

お問い合わせ&お申し込みは、各公園事務所や主催者に直接どうぞ。



お問い合わせ先

- 新潟県スポーツ公園**
 鳥屋野潟スポーツ公園事務所 ☎TEL.025-286-1080
 デンカビッグスワンススタジアム ⚽TEL.025-287-8811
 ハードオフエコスタジアム新潟 ⚾TEL.025-287-8900
 (野球塾:新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ) TEL.025-250-5539
- 新潟県立植物園** 🌿TEL.0250-24-6465
新潟県立大潟水と森公園 🌳TEL.025-534-6190

2017年 4月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
							1 5月21日(日) ジャクオグ ツツジ展
2	3	4	5 湯来さんぽ	6	7	8 ノルディック ウォーク 5&5クオーキング	
9 自転車教室 ツバキの管理 花散歩・サラ	10	11 野球塾	12 健康エクササイズ 花散歩・雑草 キッズピクニック	13 野球塾	14 ヨガ教室	15	
16 さくらまつり茶会 フリーマーケット	17	18 ハーブ育て方 野球塾	19 健康 エクササイズ	20 野球塾	21	22	
23/30 春の野鳥観察会 デンカビッグスワンス 春の植物観察会	24	25 野球塾	26 健康 エクササイズ タオル体操	27 野球塾	28	29 親子ネイチャー ゲーム	

2017年 5月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3 湯来さんぽ	4 春の植物園まつり 花散歩・ジャクオグ&ツツジ	5 花散歩・ボタン こころのほろろ 雑草観察会 フリーマーケット	6
7 ザリガニ 釣り大会	8	9 太極拳教室 野球塾	10 健康 エクササイズ	11 野球塾	12	13 ノルディック ウォーク 5&5クオーキング	
14 植物学講座 みずもり ランチづくり	15	16	17 健康 エクササイズ	18 野球塾	19 ヨガ教室	20 絵本の じかん	
21 親子ネイチャーゲーム お散歩カメラ 盆栽教室	22	23 太極拳教室 野球塾	24 健康エクササイズ 5月17日(月)祝 ハーブツツジ展	25 野球塾	26	27 ノルディック ウォーク	
28 ハーブを 楽しもう!	29	30 野球塾	31 健康 エクササイズ				

2017年 6月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2	3 星空観察会
4 にいつ花ふる フェスタ	5	6	7 初夏の野鳥観察会 健康エクササイズ 湯来さんぽ	8	9	10 ノルディック ウォーク 70歳以上スルー 5&5クオーキング	
11 親子ネイチャーゲーム 植物学講座 ザリガニ釣り大会	12	13 太極拳教室	14 健康エクササイズ 花散歩・ ハーブ&球根	15	16 ヨガ教室	17 絵本の じかん フリーマーケット	
18	19	20 ハーブ育て方 初夏	21	22	23	24	
25 松の剪定	26	27 太極拳教室	28 健康 エクササイズ	29	30		

*開催日等は変更になる場合があります。

EVENT イベントピックアップ PICK UP

花いっぱい! 春の植物園

春の植物園まつり

体験教室や植物ミニ講座、物販(植物&飲食)など

※詳しいイベントスケジュールは4月下旬に植物園HPに掲載予定

●日時:5月4日(木・祝)
5日(金・祝)9:30~16:30

お問い合わせ 新潟県立植物園 ☎0250-24-6465



にいつ花ふるフェスタ

ステージショーや飲食、特産物販売コーナー、ミニSL運行など楽しいイベントがいっぱい!

今年から、園内を彩るハンギングバスケットコンテストも開催。

●日時:6月4日(日) 10:00~16:00
●主催:にいつ花ふるフェスタ実行委員会

応募条件等は新潟観光協会のホームページ <http://www.niitsu.or.jp/~n-kankou/>をご覧ください。

お問い合わせ 新潟観光協会 ☎0250-24-3777

自然あふれる大潟水と森公園

さくらまつり茶会

公園内の休憩施設に茶席を設け、桜を眺めながらお茶とお菓子を楽しむ、本格的なお茶会です。上越茶道会の先生をお招きします。

●日時:4月16日(日) 10:00~15:00
●会場:新潟県立大潟水と森公園 休憩施設

お問い合わせ 大潟水と森公園事務所 ☎025-534-6190



イベントたくさん! スポーツ公園

カナル彩(新潟県都市緑花フェア&NIIGATAスプリングフェスティバル)

花と緑の体験教室、高校生と専門学生による生産物販売、高所作業車体験、フリーマーケット、水上ステージ音楽・ダンスイベント、花火大会など

●日時:4月29日(土・祝) 10:00~19:30
●会場:新潟県スポーツ公園カナル周辺

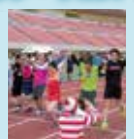
お問い合わせ 新潟県都市緑花フェア 新潟県土木部都市整備課 ☎025-280-5345
スプリングフェスティバル事務局 ☎025-245-3020

関連企画 デンカビッグスワンススタジアム 3時間"Fun Run"リレーフェス

タスキをつないで3時間楽しく走ります。同僚、友達、家族でご参加ください!

●日時:4月23日(日) 10:00スタート
●会場:デンカビッグスワンススタジアム
●参加費:小学生以上、1チーム4,000円(4~10人/チーム)

お問い合わせ デンカビッグスワンススタジアム ☎025-287-8811



にいがたGREENフェスタ

三上真史x深町貴子トークショー、各種体験教室、植物販売、高所作業車体験、飲食販売など

●日時:6月11日(日)

10:00~16:00

●会場:新潟県スポーツ公園 レストラン前広場

お問い合わせ (公財)新潟県都市緑花センター ☎025-286-1108



三上 真史さん

センター助成事業のご案内

○花と緑のアドバイザー派遣事業

学校や保育園・幼稚園、公民館、町内会、地域団体などが県内で樹木やガーデニング、自然に関する講習会等を開催する際、当センターに登録されているアドバイザーの中から活動に合う講師を派遣します。講師への謝金や交通費の助成も行っています。

各事業の詳細内容は当センター公式ホームページ <http://www.greenery-niigata.or.jp/>をご覧ください。

○花と緑のパートナーづくり事業

県管理施設や市町村管理の小中学校において、地域住民やボランティア団体などが花や緑に関する活動を行う場合、植栽する樹木や花苗(宿根草)の購入費を助成しています。

お問い合わせ 新潟県立植物園 緑化推進課 ☎0250-24-6465

●グリーンスケッチは県関係機関、各市町村、図書館、病院などで配布しています。直接送付をご希望の方はご連絡下さい。

